

第 32 回早稲田映画まつり 審査要綱

令和元年5月20日 第32回早稲田映画まつり 審査部

第32回早稲田映画まつりの審査は、本審査要綱に従って行われます。

○部門の設置

第32回早稲田映画まつりは、一般部門・新人部門の二部門によって構成されます。

<一般部門>

○賞

- ・ グランプリ———早稲田の学生映画として最も優れた作品。1作品。
- ・ 準グランプリ——早稲田の学生映画として2番目に優れた作品。1作品。
- ・ 観客賞———早稲田映画まつりに来場した観客のみなさまから最も人気のあった作品。1作品。
- ・ 役者賞———ノミネート作品に出演した最も優れた演技であった役者。1名。
- ・ 審査員特別賞———ゲスト審査員が推薦する独自性の追求や卓越した技能他を凌ぐ点を持つ作品。（該当作品がある時のみ）

○審査

学生審査により選ばれるノミネート作品6本の中から、早稲田映画まつり本選にてグランプリ・準グランプリをゲスト審査員が協議により決定します。

観客賞は、来場した観客みなさまの投票でもっとも平均点が高かった作品に贈られます。

<新人部門>

○賞

・新人賞———平成31年4月以降に入学した1年生が監督する作品のうち最も優れた作品。

○審査

学生審査である一次審査・二次審査により受賞作品が決定されます。

一般部門との複数賞受賞を認めます。

○学生審査の基本方針

学生審査（一次審査・二次審査）は、以下の早稲田大学八大映画サークルの会員によって行われます。

- ・映画研究会
- ・映画制作グループ☆ヒグラシ
- ・映像製作集団 浪人街
- ・シネサイクル 叛頭脳
- ・CINEMAX SIDEVARG
- ・CINEMANIAX
- ・シネマプロダクション
- ・稲門シナリオ研究会 (50音順)

審査は点数審査と協議を織り交ぜ多角的な視点を設けることで、作品の持つあらゆる可能性を見出した上で選出することを指針としています。

○審査の方法

Ⅰ 審査の枠組み



| | |
|---|--|
| ◎グランプリ1作品 ◎準グランプリ1作品 ◎観客賞 (◎審査員特別賞1作品) | |
|---|--|

- ・ 作品募集では、一般部門、新人部門の二部門を一括で受け付けます。
 - ・ 一次審査では、二部門一括に集めた作品を等位に審査します。
 - ・ 二次審査では、一次審査を通過した作品を部門に分けて審査します。
- 部門ごとに異なる審査員で行います。

II 審査の方法

① 一次審査

< 審査対象 >

第32回早稲田映画まつり作品募集にて応募された作品すべて。

< 審査員 >

早稲田大学八大映画サークルの会員。

シフトに該当する、各サークル2人ずつの合計16人。

< 審査方法 >

点数審査

- ・ 各人0～10点の整数で評価。
- ・ 審査員は、自身のサークルが制作母体の作品は採点不可。
- ・ 12人分 {(2名×8サークル)－(自サークル員2名)－(最高点・最低点の2名)}の平均点を算出。

ただし、作品制作母体が八大映画サークル以外である場合は、14人分

{(2名×8サークル)−(最高点・最低点の2名)}の平均点を算出。

・平均5.00点を足切りとし、それを超える作品が二次審査に進出。

ただし、二次審査進出作品は上限15本とする。(ボーダーラインで同点になる作品が複数出た場合、同点の作品全てが二次審査に進む)

※審査員は16人全員、点数用紙に講評を付けます。後日、各作品の監督へ渡ります。

②二次審査

【一般部門】

<審査対象>

一次審査を通過した作品すべて。

<審査員>

早稲田大学八大映画サークルの会員より選出。

ただし、一次審査通過作品の監督は審査員資格を持たない。

各サークル1人ずつを選出。計8人。

※審査員名は公開されます。

<審査方法>

順位づけと協議での審査

・サークルごとに、一次審査を通過した n 作品を順位づけ。

・1位に n 点、2位に(n−1)点、3位に(n−2)点、...、n位に1点を与え、

8つのサークルの順位づけを集計。

・全体で算出された点数と各サークルの順位づけを審査員全体で共有し、協議によりノミネート6作品を決定。

※集計と協議の進行は審査部が行う。

【新人部門】

<審査対象>

一次審査を通過した作品のうち、平成31年4月以降に入学した1年生が監督する作品。

<審査員>

早稲田大学八大映画サークルの会員のうち、平成30年度以前入学かつ入会2年目の者より選出。

各サークル1人ずつを選出。計8人。

※審査員名は公開されます。

<審査方法>

協議審査

- ・審査員8人による協議での審査。
- ・受賞作品1本を決定。

※進行は審査部が行います。

○観客賞・役者賞・審査員特別賞について

<観客賞>

第31回早稲田映画まつりに来場した観客のみなさまからの投票により、もっとも平均点が高い作品に贈られます。

対象作品はノミネート作品6本です。

< 役者賞 >

二次審査を通過した作品に出演している役者の中で、最も優れた演技を見せた役者一名へゲスト審査員から与えられます。

対象者はノミネート作品6本のいずれかに出演している者。早稲田大学の在校生であるか否かは問いません。

< 審査員特別賞 >

以上他を凌駕する点を持つ作品に対し、ゲスト審査員から任意で賞を贈られる場合があります。（独自性を追求する気概を特別に感じさせるもの、卓越した技能で作品の魅力を一層引き出したものなど）